

田柄高等学校 令和5年度 教科 地理歴史 科目 世界史A 年間授業計画

教科：地理歴史 科目：世界史A 単位数：2単位

対象学年組：第3学年 1組

教科担当者：1組：東山

使用教科書：(帝国書院 明解世界史A [46帝国世A314])

使用教材：(第一学習者 グローバルワイド最新世界史図表)

	指導内容	科目世界史Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	前近代の諸文明	<ul style="list-style-type: none"> ・近代史を学ぶ前提として、前近代史や年代・地名について基礎的な内容を理解し、定着させる。 ・前近代史に関する諸資料を読解し、多面的、多角的に考察する。 ・諸文明(西アジア)の特色について学習する。 ・近代史を学ぶ前提として、前近代史や年代・地名について基礎的な内容を理解し、定着させる。 ・前近代史に関する諸資料を読解し、多面的多角的に考察する。 ・諸文明(西アジア)の特色について学習する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中間考査 ・期末考査 ・授業態度 ・出席状況 ・章ごとによる小テスト等により、総合的に評価する。 	5
5 月	前近代の諸文明	<ul style="list-style-type: none"> ・近代史を学ぶ前提として、前近代史や年代・地名について基礎的な内容を理解し、定着させる。 ・前近代史に関する諸資料を読解し、多面的、多角的に考察する。 ・諸文明(南アジア)の特色について学習する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中間考査 ・期末考査 ・授業態度 ・出席状況 ・章ごとによる小テスト等により、総合的に評価する。 	8
6 月	前近代の諸文明	<ul style="list-style-type: none"> ・近代史を学ぶ前提として、前近代史や年代・地名について基礎的な内容を理解し、定着させる。 ・前近代史に関する諸資料を読解し、多面的、多角的に考察する。 ・諸文明(東アジア)の特色について学習する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中間考査 ・期末考査 ・授業態度 ・出席状況 ・章ごとによる小テスト等により、総合的に評価する。 	8

	指導内容	科目世界史Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	前近代の諸文明	<ul style="list-style-type: none"> ・近代史を学ぶ前提として、前近代史や年代・地名について基礎的な内容を理解し、定着させる。 ・前近代史に関する諸資料を読解し、多面的、多角的に考察する。 ・諸文明(ヨーロッパ)の特色について学習する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中間考査 ・期末考査 ・授業態度 ・出席状況 ・章ごとによる小テスト等により、総合的に評価する。 	5
8 月				0
9 月	一体化に向かう世界	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパ諸国の海外進出について基礎的・基本的な事項を理解し、定着させる。 ・ヨーロッパ諸国の海外進出による大きな変化について、歴史的思考力を身につけ、世界史という大きな枠組みの中で意欲的に追求する。 ・ヨーロッパ諸国に関する諸資料を読解し、多面的、多角的に考察して、内容や自分の考えを適切に表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中間考査 ・期末考査 ・授業態度 ・出席状況 ・章ごとによる小テスト等により、総合的に評価する。 	6

	指導内容	科目世界史Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	一体化に向かう世界	アメリカ独立革命、フランス革命、産業革命について基礎的・基本的な事項を理解し、定着させる。 ・市民革命、産業革命の意義について世界史という大きな枠組みの中で意欲的に追求する。 ・市民革命と産業革命に関する諸資料を読解し、多面的、多角的に考察して、内容や自分の考えを適切に表現する。	・中間考査 ・期末考査 ・授業態度 ・出席状況 ・章ごとによる小テスト等により、総合的に評価する。	9
11 月	欧米の工業化とアジア諸国の動揺	国民国家の形成(市民革命)及び工業化(産業革命)の意義を学習する。 ・近世において強大な勢力をほこった清朝の支配が揺らぎ、西洋諸国に植民地化されていく過程とナショナリズムの台頭について、基礎的な内容を理解している。 ・日本を含むアジア全体の動きと世界史を関連づけ、意欲的に追求している。 ・近代東アジア史に関する資料を多面的、多角的に読解し、適切な日本語で表現している。	・中間考査 ・期末考査 ・授業態度 ・出席状況 ・章ごとによる小テスト等により、総合的に評価する。	9
12 月	二つの世界大戦	2つの世界大戦に至る状況を知り、20世紀前半に二度も世界大戦が起こった理由を考える。	・中間考査 ・期末考査 ・授業態度 ・出席状況 ・章ごとによる小テスト等により、総合的に評価する。	4

	指導内容	科目世界史Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	冷戦以降の世界	東西冷戦が20世紀後半の世界を既定したことを知る。 1970年代の国際経済とイスラーム世界での変化が、現代の国際情勢を既定していることを学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> ・中間考査 ・期末考査 ・授業態度 ・出席状況 ・章ごとによる小テスト等により、総合的に評価する。 	8
2 月				
3 月				